

須田 ^{むつみ}和

2009年7月～ 尼崎市議会議員(2期目)
2004年7月～2009年3月 尼崎市女性センター・所長
(指定管理者 NPO 男女共同参画ネット尼崎に雇用される)
1999～2004年3月 兵庫県立男女共同参画センター・情報アドバイザー/嘱託職員
1996年10月～1999年3月 三田市立女性センター現男女共同参画・人権プラザ)
指導員/嘱託職員
1992～2010年ごろ 任意団体ミズプランニング「大阪子連れパワーアップ情報」

公式ブログ <http://suda-mutsumi.com/>

公式フェイスブック <https://www.facebook.com/sudamutsumi>

個人の日記 <https://www.facebook.com/mutsumi.suda.7>

mutsumi.suda@energy.ocn.ne.jp

.....

<別紙資料>

- ① 須田和の自己紹介に変えて
(A3 モノクロ両面) 朝日新聞インタビュー・本から
- ② 意志決定の場における女性の参画市町の比較グラフ
(B4 二色両面) 「ひょうごの男女共同参画」(県庁男女家庭課)
- ③ 第4次男女共同参画基本策定に当たっての基本的な考え方(概要)
(B4 カラー両面) 内閣府男女共同参画局

後で配ります

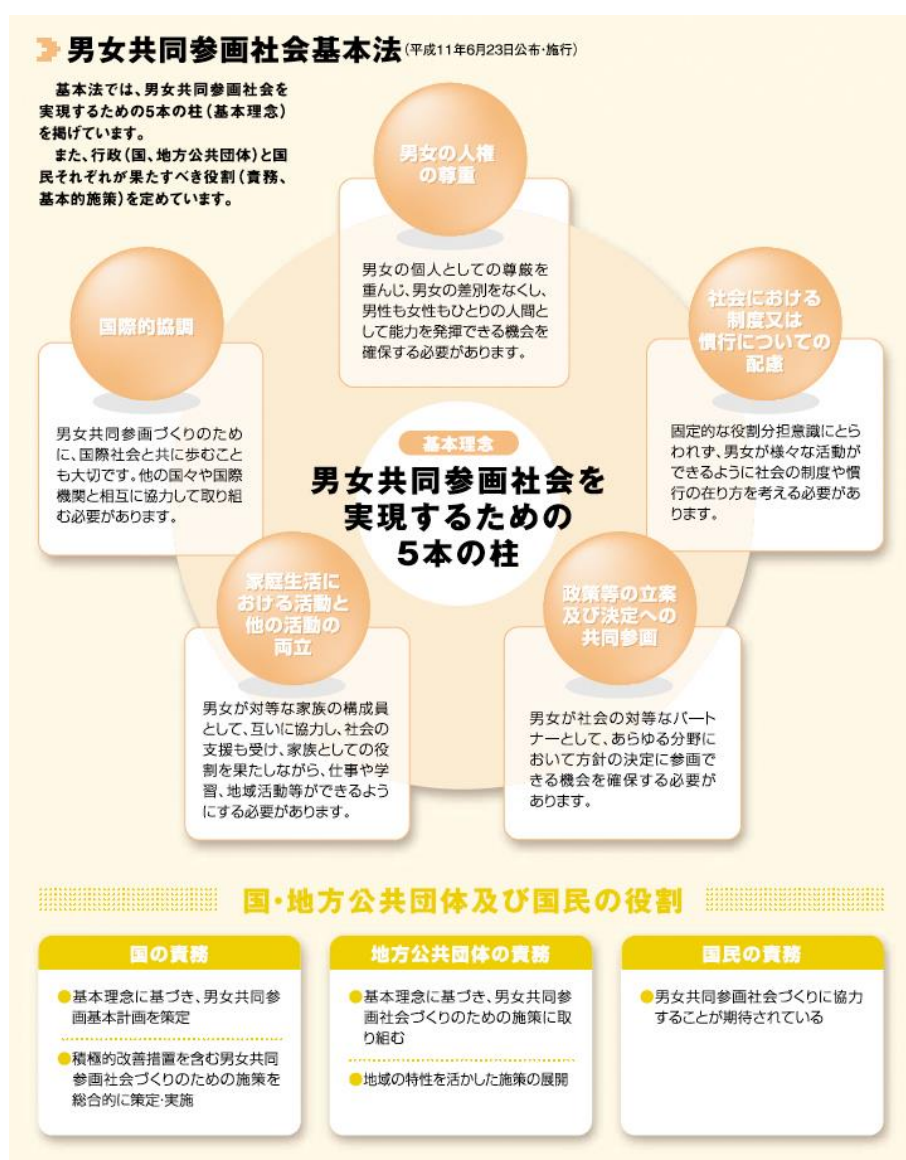
- ④ ひょうご女と男のデータブック 2008 年表
(A3 カラー両面) 兵庫県男女共同参画センター

配布 女性センター・トレピエ 情報図書室発行
パスファインダー「男女共同参画社会って何だろう」(A4 二つ折)

<紹介 男女共同参画カルタ>

1999年6月23日 男女共同参画社会基本法 制定・即日公布

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって
社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、
もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を
享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」



かつて 女は損・不平等 → 女性の地位向上、女性問題・女性施策
女は損だ・男もつらい → 生きにくい社会、慣行や制度のみなおし、

参加 決定されたことに従う、加わる ⇒ 参画
意志決定の過程から男女ともに

官尊民卑 ⇒ 国と地方の、行政と市民の対等なパートナーシップ
男尊女卑 ⇒ 男性と女性の対等なパートナーシップ

意志決定の場に女性の参画

政治の場にいよいよクォータ制

ポジティブアクション

災害時における女性・男性それぞれの課題 見聞きしたこと

多様性 (ダイバーシティ)

ワーク・ライフ・バランス

メディアの中の女性・男性の描かれ方

学校で・地域で

セクハラ・パワハラ

女性への暴力

世界経済フォーラム 2015年11月19日発表
 ジェンダーギャップ指数 (GGI) 男女格差指数
 経済・政治分野で大きな男女格差がある

145カ国中 101位

経済分野：労働力の男女比、類似の労働における賃金の男女格差、推定勤労所得の男女比、管理的職業従事者の男女比、専門・技術職の男女比

教育分野：識字率の男女比、初等教育就学率の男女比、中等教育就学率の男女比、高等教育就学率の男女比

政治分野：国会議員の男女比、閣僚の男女比、最近50年における国家元首の在任年数の男女比

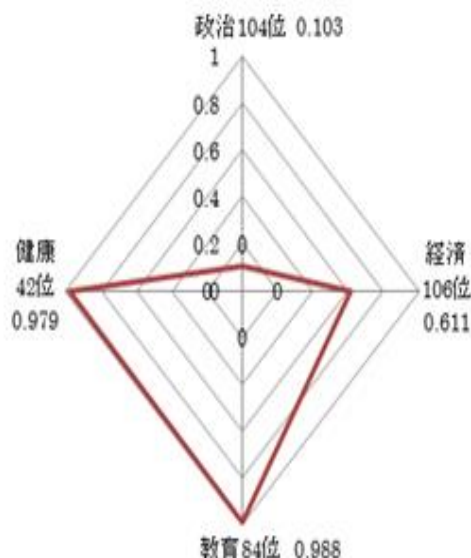
保健分野：平均寿命の男女比、出生時性比

日本 BPW 連合会提供

2015年データ (2015.11.18発表)

世界ランク 101位/145か国

分野	2015年		2014年		2013年	
	指数	順位	指数	順位	指数	順位
政治	0.103	104位 ↑	0.058	129位	0.060	118位
経済	0.611	106位 ↓	0.618	102位	0.584	104位
教育	0.988	84位 ↑	0.978	93位	0.976	91位
健康	0.979	42位 ↓	0.979	37位	0.979	34位
総合	0.670	101位 ↑	0.658	104位	0.650	105位



メッセージ